

## 寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート 令和5年度の取り組み

	総合戦略事業名	主な事業担当課名	ページ
	シートの見方	—	2
1	エコノミックガーデニング推進事業	産業振興課	3
2	観光推進事業	産業振興課	5
3	タウンセールス推進事業	企画政策課 広報戦略課	7
4	結婚・出産・子育て環境整備事業	子育て支援課 保育幼稚園課 学び推進課	10
5	魅力的な教育環境推進事業	学校教育課 教育政策課	13
6	安心なまちづくり整備事業	町民安全課	15
7	若者参画推進事業	町民協働課	17
8	快適なまちづくり推進事業	都市計画課	19

# 『寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート』の見方

## 寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート 令和5年度の取り組み

### 取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	エコノミックガーデニング推進事業(企業総合支援事業・創業支援事業)		
戦略事業責任者	環境経済部長	作成責任者	産業振興課長
担当部課名	環境経済部産業振興課		
基本目標	基本目標1 地域全体で「さむかわ」の経済成長を支え、安定した「しごと」を育みます		
施策名	施策1 きめ細やかな支援による経済規模の拡大と産業集積の促進		
目指すべき基本的方向	〇地域経済の活性化に向け、本町に立地する企業の操業環境や経営課題などを把握し、的確な支援ができる体制を構築します。 地域の魅力を高め、多様な人材の流入を確保するため、新たなビジネスの創出や創業者を支援する環境を整備します。		
事業費の状況(単位:円) (令和5年度)	予算額	95,701,600	
	決算(見込み)額	76,707,065	

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値			
			R元	R3	R4	R5
相談・支援企業数(経営課題整理、事業計画、事業継承)(件)	15	26	32	30		
			16	17	18	19
			20	24	24	24
			20	24	24	24
創業者数(件)	20	27	29	25		
			20	24	24	24
小売業店舗数(件)	216(H28)	216	216	204		
			217	217	217	220
製造業で法人町民税の法人割を納めている企業数(件)	102	87	92	99		
			102	102	102	102

### 取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要	予算額	決算(見込)額
事業の内容	商業振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業支援セミナーのオンライン化をしたことにより、年間通じてセミナーの受講機会を創出、実施。</li> <li>特定創業支援事業修了者を対象とした、創業支援融資の利子補助金支援を実施。</li> <li>商店会への街路灯の電灯料補助、街路灯の修繕補助、スタンプラリーの協力。</li> <li>すいせんカード事業の補助。</li> <li>商業者支援としての住宅リフォーム等建築工事推進助成。</li> <li>商工会との連携、補助を通じて、町内商業振興への寄与。</li> <li>寒川町にぎわい創出支援事業補助金を交付し、地域の活性化に対する支援。</li> <li>2市1町の広域事業で、湘南ビジネスコンテストを開催し、創業を支援。</li> </ul>	24,142,500	22,841,865
		<ul style="list-style-type: none"> <li>産業振興課内に経営等に関し専門的な知識を有する中小企業診断士3名を「寒川町地域経済コンシェルジュ」として委嘱・設置し企業総合支援を実施。</li> <li>企業訪問、経営課題整理、事業承継診断、事業計画作成支援、PRレポートの更新支援、支援制度の立案と実施。</li> <li>次世代経営者研究会の運営支援。</li> <li>国、県、金融機関、商工会など支援機関を構成員とする寒川エコノミックガーデニング推進協議会の運営。</li> <li>中小企業活性化事業補助金、信用保証料補助金、施設整備資金特別融資利子補助金、事業資金融資利子補給金等の各種補助金支援を実施。</li> </ul>	70,959,100	53,865,200
事業の内容	企業等立地促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページを活用し、町内外企業に対して、企業立地等に関する税制優遇支援の紹介を実施。</li> <li>町内企業の増設に対して、企業立地等に関する税制優遇支援の実施。</li> </ul>	600,000	0

### 取り組みの検証/内部評価(Check1)

KPI (重要業績評価指標)の達成状況に関する分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域経済コンシェルジュ(中小企業診断士)による徹底した伴走支援の展開のより、支援企業数、創業者数などのKPIは達成しているものの、創業者より廃業数が増えることにより小売業店舗数が減少していることや、新型コロナウイルス感染症の長期化や原材料の不足・高騰など経営環境の変化が著しく、町全体で見ると「製造業で法人町民税の法人割を納めている企業数(件)」が目標に達していない。</li> </ul>
取り組みの成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>平塚信用金庫と連携協定に基づき、町内中小企業の成長促進のため、月1回の定例会を通して、相互支援を実施したことにより、平塚信用金庫と町の連携強化が図られた。また、事業承継セミナーやWeb創業応援セミナーを共催で実施したことにより、事業者及び創業希望者の知識向上につながった。</li> <li>町内企業(大企業も含む)の増設に向け、企業立地等に関する税制優遇支援の相談を実施したことにより、設備投資等の動機づけとなった。</li> <li>創業セミナーのオンライン化(動画)により受講者が増加(機会創出)した。</li> <li>町商工会と連携し、経営分析セミナー、DXセミナーを実施。また、事業計画策定セミナー、創業支援セミナーを共催で実施したことにより、経営者等の知識向上につながった。</li> <li>町商工会及び日本政策金融公庫と連携し、金融・経営相談会を実施したことにより、事業者の経営課題の解決の一助となった。</li> <li>寒川エコノミックガーデニング推進協議会主催で寒川町デジタル活用セミナー及び中小企業支援制度活用セミナーを共催で実施したことにより事業者の経営課題の解決の一助となった。</li> </ul>
取り組みの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存支援企業に対する支援は順調であるが、新規支援先の掘り起こしが課題。</li> <li>物価高騰による社会経済情勢の変化により、製造業以外にも積極的支援の必要性が生じている。</li> <li>地域活性化に向け創業者の発掘、掘り起こしが課題。</li> </ul>
内部評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画どおり) <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存支援対象企業(重点支援先)に対する伴走支援に加えて、重点支援先以外への企業を定期的に訪問することにより現状の経営課題の聞き取りを行い、新たな支援先へつなげる。</li> <li>寒川エコノミックガーデニング推進協議会の運営に基づき、支援機関等の連携強化を行う。</li> <li>経営者コミュニティに対する側面支援の強化を行う。</li> <li>商業事業者に対する伴走支援の実施を行う。</li> <li>町内企業の増設に伴う企業立地等に関する税制優遇支援の周知・相談・サポートをする。</li> </ul>

### 取り組みの検証/外部評価(Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

### 取り組みの改善(Action)

外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み	
------------------------	--

### 【基本目標・施策名・目指すべき基本的方向】

この事業を実施する目的、目指すべき方向性が記載されています。各事業の計画上の位置づけ(体系)は「総合計画2040第一次実施計画まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期)」に定められています。

計画書の128ページから139ページに、体系と各基本目標について記載されていますので、ご参照ください。



寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期)

### 【KPI(重要行政評価指標)】

この事業の目標を表した数値指標です。活動指標(何をやったか)ではなく、成果指標(どういった成果が上がったか)が記載されています。この事業が順調に進んでいるか(成果が上がっているか)を表した指標です。

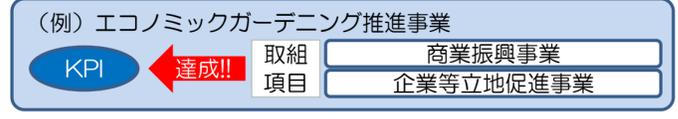


第二期総合戦略(R3~R6)

### 【事業の内容】

各事業のKPIを達成するための「取組項目」とそれぞれの実績について記載されています。各事業が各年度で実施する内容については、「寒川町総合計画2040第一次実施計画」に記載されています。

### 【事業と取組項目の関係性のイメージ】



### 【取り組みの検証/外部評価】 ※外部委員会開催時点では未記載

内部評価に対する外部評価(寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定等外部委員会)の結果が記載されます。なお、本評価の位置づけや計画の推進体制については、まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期)をご確認ください。 ※外部委員会にて、こちらの内容を入れていくこととなります

### 【取り組みの改善】 ※外部委員会開催時点では未記載

外部評価における意見等も踏まえて、令和6年度以降どのような取り組みを行っていくかが記載されます。 ※外部委員会における評価・意見を踏まえて担当課が記載します。

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	エコミックガーデニング推進事業(企業総合支援事業・創業支援事業)		
戦略事業責任者	環境経済部長	作成責任者	産業振興課長
担当部課名	環境経済部産業振興課		
基本目標	基本目標1 地域全体で「さむかわ」の経済成長を支え、安定した「しごと」を育みます		
施策名	施策1 きめ細やかな支援による経済規模の拡大と産業集積の促進		
目指すべき基本的方向	○地域経済の活性化に向け、本町に立地する企業の操業環境や経営課題などを把握し、的確な支援ができる体制を構築します。 地域の魅力を高め、多様な人材の流入を確保するため、新たなビジネスの創出や創業者を支援する環境を整備します。		

事業費の状況(単位:円)	予算額	95,701,600
(令和5年度)	決算(見込み)額	76,707,065

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値				
			目標値				
			R元	R3	R4	R5	R6
相談・支援企業数(経営課題整理、事業計画、事業継承)(件)		15	26	32	30		
			16	17	18	19	
創業者数(件)		20	27	29	25		
			20	24	24	24	
小売業店舗数(件)		216(H28)	216	216	204		
			217	217	217	220	
製造業で法人町民税の法人割を納めている企業数(件)		102	87	92	99		
			102	102	102	102	

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要	予算額		決算(見込)額	
			24,142,500		22,841,865	
事業の内容	企業支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援セミナーのオンライン化をしたことにより、年間通じてセミナーの受講機会を創出、実施。</li> <li>・特定創業支援事業修了者を対象とした、創業支援融資の利子補助金支援を実施。</li> <li>・商店会への街路灯の電灯料補助、街路灯の修繕補助、スタンプラリーの協力。</li> <li>・すいせんカード事業の補助。</li> <li>・商業者支援としての住宅リフォーム等建築工事推進助成。</li> <li>・商工会との連携、補助を通じて、町内商業振興への寄与。</li> <li>・寒川町にぎわい創出支援事業補助金を交付し、地域の活性化に対する支援。</li> <li>・2市1町の広域事業で、湘南ビジネスコンテストを開催し、創業を支援。</li> </ul>	予算額		決算(見込)額	
			70,959,100		53,865,200	
事業の内容	企業等立地促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページを活用し、町内外企業に対して、企業立地等に関する税制優遇支援の紹介を実施。</li> <li>・町内企業の増設に対して、企業立地等に関する税制優遇支援の実施。</li> </ul>	予算額		決算(見込)額	
			600,000		0	

取り組みの検証／内部評価 (Check1)

KPI (重要業績評価指標)の達成状況に関する分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済コンシェルジュ(中小企業診断士)による徹底した伴走支援の展開のより、支援企業数、創業者数などのKPIは達成しているものの、創業数より廃業数が上回るにより小売業店舗数が減少していることや、新型コロナウイルス感染症の長期化や原材料の不足・高騰など経営環境の変化が著しく、町全体でみると「製造業で法人町民税の法人割を納めている企業数(件)」が目標に達していない。</li> </ul>		
取り組みの成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平塚信用金庫と連携協定に基づき、町内中小企業の成長促進のため、月1回の定例会を通して、相互支援を実施したことにより、平塚信用金庫と町の連携強化が図られた。また、事業承継セミナーやWeb創業応援セミナーを共催で実施したことにより、事業者及び創業希望者の知識向上につながった。</li> <li>・町内企業(大企業も含む)の増設に向け、企業立地等に関する税制優遇支援の相談を実施したことにより、設備投資等の動機づけとなった。</li> <li>・創業セミナーのオンライン化(動画)により受講者が増加(機会創出)した。</li> <li>・町商工会と連携し、経営分析セミナー、DXセミナーを実施。また、事業計画策定セミナー、創業支援セミナーを共催で実施したことにより、経営者等の知識向上につながった。</li> <li>・町商工会及び日本政策金融公庫と連携し、金融・経営相談会を実施したことにより、事業者の経営課題の解決の一助となった。</li> <li>・寒川エコノミックガーデニング推進協議会主催で寒川町デジタル活用セミナー及び中小企業支援制度活用セミナーを共催で実施したことにより事業者の経営課題の解決の一助となった。</li> </ul>		
取り組みの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存支援企業に対する支援は順調であるが、新規支援先の掘り起こしが課題。</li> <li>・物価高騰による社会経済情勢の変化により、製造業以外にも積極的支援の必要性が生じている。</li> <li>・地域活性化に向け創業者の発掘、掘り起こしが課題。</li> </ul>		
内部評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画どおり)	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存支援対象企業(重点支援先)に対する伴走支援に加えて、重点支援先以外への企業を定期的に訪問することにより現状の経営課題の聞き取りを行い、新たな支援先へつなげる。</li> <li>・寒川エコノミックガーデニング推進協議会の運営に基づき、支援機関等の連携強化を行う。</li> <li>・経営者コミュニティに対する側面支援の強化を行う。</li> <li>・商業事業者に対する伴走支援の実施を行う。</li> <li>・町内企業の増設に伴う企業立地等に関する税制優遇支援の周知・相談・サポートをする。</li> </ul>		

取り組みの検証／外部評価 (Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

取り組みの改善 (Action)

外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み	
------------------------	--

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	観光推進事業		
戦略事業責任者	環境経済部長	作成責任者	産業振興課長
担当部課名	環境経済部産業振興課		
基本目標	基本目標2 「さむかわ」を知ってもらい、新しい人の流れをつくります		
施策名	施策2 アピールポイントの発見・創出と発信力の強化		
目指すべき基本的方向	○本町の知名度を向上させ、新たな人の流れを生み出し、定住につなげるため、本町の「売り」となる魅力や特色ある地域資源を有効に活用した「まち」のイメージアップにつながる取り組みを実施するとともに、効果的なタウンセールスを展開するなど、情報発信力を強化します。		

事業費の状況(単位:円) (令和5年度)	予算額	23,058,000
	決算(見込み)額	22,678,980

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値			
			目標値			
		R元	R3	R4	R5	R6
	観光客数(万人)	202	169	190	216	
			198	198	200	200

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要			
事業の内容	観光振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町観光協会との連携</li> <li>・広域の取り組みとして湘南観光ガイドブックを更新、OZの女子旅EXPOに出店し、湘南地域のPRを実施</li> <li>・神輿まつりへの参加</li> <li>・彼岸花まつりへの協力</li> <li>・スルガ銀行と湘南地域自転車観光推進協議会で協定を結び、スルガ銀行のSNSに各地域の観光スポット等を掲載</li> <li>・多言語観光サイト「ガイドア」継続</li> <li>・冬のひまわりの写真を活用したクリアファイルを作成し、上記女子旅EXPO等で配布</li> <li>・株式会社タカラッシュの宝探しの謎更新</li> </ul>			
		予算額	23,058,000	決算(見込)額	22,678,980
事業の内容					
		予算額		決算(見込)額	

取り組みの検証／内部評価 (Check1)

KPI (重要業績評価指標)の達成状況に関する分析	新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月8日より感染症法上の5類に位置付けられたこともあり、観光客数もコロナ禍以前のにぎわいに戻ってきたと考えられる。		
取り組みの成果	町観光協会においては、ツアーや冬のひまわり等様々なイベント等を開催し、寒川町のPRに取り組んでいる。広域の事業としては、東京スカイツリーで開催されたOZの女子旅EXPO2023にブースを出店し、パンの販売やクリアファイル等の配布等を通じて湘南のPRを行った。ターゲットとしては女性としており、イベント参加の満足度(非常に満足・満足を合わせて90%)も高く、イベントに参加された方の多くが旅行に行きたくなった(とても行きたくなった・行きたくなったを合わせて99%)とアンケートで回答している。 シェアサイクルについては、スルガ銀行と協定を締結し、スルガ銀行のSNSで湘南地域のスポット紹介やPRを実施。利用実績については、利用回数3,958回、利用者数1,413人、稼働自転車台数1,162台。1月の利用回数が多い傾向。ステーションでの貸出回数は駅前がもっとも多い。		
取り組みの課題	イベントの開催について、変更等があるため、どう実施していくか等、他団体とも連携をしながら取り組む。広域の事業としては、効果的に県外PR等を実施する方法について引き続き議論をしていく。 シェアサイクルについては、ポートの設置場所の確保が困難。		
内部評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画どおり)	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
今後の取り組み	引き続き町観光協会と連携を図っていく 広域の事業としては、他市町との連携や県外へのPR強化 シェアサイクルについては、引き続きポートの設置候補の検討、スルガ銀行との情報発信等		

取り組みの検証／外部評価 (Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

取り組みの改善 (Action)

外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み	
------------------------	--

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	タウンセールス推進事業		
戦略事業責任者	企画部長	作成責任者	広報戦略課長
担当部課名	企画部企画政策課/企画部広報戦略課		
基本目標	基本目標2 「さむかわ」を知ってもらい、新しい人の流れをつくります		
施策名	施策2 アピールポイントの発見・創出と発信力の強化		
目指すべき基本的方向	○本町の知名度を向上させ、新たな人の流れを生み出し、定住につなげるため、本町の「売り」となる魅力や特色ある地域資源を有効に活用した「まち」のイメージアップにつながる取り組みを実施するとともに、効果的なタウンセールスを展開するなど、情報発信力を強化します。		

事業費の状況(単位:円) (令和5年度)	予算額	49,557,400
	決算(見込み)額	47,715,313

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値			
			目標値			
		R元	R3	R4	R5	R6
町に対して良いイメージを持って転入した人の割合(%)	59		79	80	80	
			61	75	77	79
町民のブランドスローガン『「高座」のころ。』認知度(%)	31		-	28	-	
			-	33	-	35

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要		
事業の内容	広報プロモーション推進事業	<p>令和5年度は、令和4年度に引き続きブランド価値を高めるために町民や町外住民等とのコミュニケーションを重要視しながら、令和4年度より新たに開始した記念広報誌贈呈事業をはじめ、移住検討者に直接訴求できる場への積極的なアプローチ、移住定住ポータルサイトや移住相談窓口機能の充実、都心から郊外居住地を探している層を新たなターゲットとした広告展開など、町外住民に向けた移住プロモーション活動を展開。</p> <p>また、町民に対しては、可視化を通じたブランド醸成、「高座」のころ。実行委員会による取り組みを進めるとともに、町民の情報取得に関するニーズを踏まえ、これまでのSNSによる情報発信に加え新たにLINEでの情報発信や動画の活用など情報発信力の強化を図った。</p>		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>48,065,400</td> <td>決算(見込)額</td> <td>46,267,901</td> </tr> </table>	予算額	48,065,400
予算額	48,065,400	決算(見込)額	46,267,901	
事業の内容	マーケティング推進事業	<p>【マーケティングリサーチ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>寒川町の人口等の定量データをまとめる「寒川町マーケティングレポート」を構築し、毎月更新/確認する体制を整えた。</li> <li>eマーケティングリサーチ制度(インターネットを活用したアンケート制度)により、「生きることの包括的な支援」町民の生活「災害に対する備え」「広報誌」に関するアンケートを実施し、町民の意向等の現状や取組の効果を確認し、今後の取組検討に活用した。なお、寒川町LINE公式アカウントにてeマーケティングリサーチ制度の周知を実施し、登録者数を増加し、調査制度の精度を向上させた。</li> <li>転入者アンケートを実施し、転入者の意向などを把握した。</li> <li>転出者アンケートを10月から開始し、転出者の意向の把握を始めた。</li> </ul> <p>【全庁的なマーケティング体制の構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員向けにアンケート研修を実施し、アンケート設計や分析の考え方や方法を習得した。</li> <li>職員向けにEBPM研修を実施し、根拠に基づいた政策立案の考え方を習得するとともにロジックモデルを作成するワークを実施した。(デジタル推進事業費)</li> <li>人口などに関するデータを可視化BIツールを導入し、データ収集や分析にかかる時間を削減できる体制を整えた。(デジタル推進事業費)</li> </ul> <p>【ブランド推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員の町ブランドの認識を向上させるためにブランドuser'sガイドブックを作成し、庁内に共有した。</li> </ul> <p>【施策検討(ブランド推進)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブランドプロジェクトチームにおいて、町のイメージが向上し、暮らしの場などとして選ばれるために町ブランドに沿った取組を検討・実施した。</li> <li>町民向けにブランドの定着を図るために体験型の施策「coton」を実施した。また、職員がブランドを体験できるように「メンター制度」導入する体制を整えた。</li> </ul>		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>1,492,000</td> <td>決算(見込)額</td> <td>1,447,412</td> </tr> </table>	予算額	1,492,000
予算額	1,492,000	決算(見込)額	1,447,412	



取り組みの検証／外部評価 (Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

取り組みの改善 (Action)

外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み	
------------------------	--

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	結婚・出産・子育て環境整備事業			
戦略事業責任者	学び育成部長	作成責任者	子育て支援課長	作成年月日 令和6年5月14日
担当部課名	学び育成部子育て支援課/学び育成部保育幼稚園課/学び育成部学び推進課			
基本目標	基本目標3 子育て世代が安心して子どもを産み育てやすい環境をつくります			
施策名	施策3 結婚から子育てまでの切れ目ない支援の充実			
目指すべき基本的方向	○寒川町への転入理由として、仕事のほかに結婚・出産が多いことから、結婚・出産を契機とした近隣市からのさらなる流入増加を図りながら、出生数の増加につなげるため、出産や子育ての経済的負担や悩みの軽減、子育てと仕事が両立できる環境づくりなど、各ライフステージにおいて切れ目のない支援を実施します。			

事業費の状況(単位:円)	予算額	262,264,850
(令和5年度)	決算(見込み)額	252,029,480

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値			
			目標値			
			R元	R3	R4	R5
子育て支援センター利用者数(人)	8,521		3,722	6,010	7,986	
			9,490	9,540	9,610	9,670
子育て支援センター利用者の満足度(%)			94	97	94	
			100	100	100	100
待機児童数(保育園)(人)	5		1	7	2	
			0	0	0	0
待機児童数(児童クラブ)(人)	26		0	17	8	
			0	0	0	0

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要	予算額	決算(見込)額
事業の内容	子育て支援事業	子育て支援センターにおいて、子育て相談、仲間づくり、地域の子育て支援情報の提供等を行うとともに、ファミリー・サポート・センター事業として、育児の援助を受けたい人と行う人を会員とする一時預かり事業を行った。 また、乳児全戸訪問や養育支援訪問、子育て支援相談員による子育て相談や虐待相談を通じて、児童虐待の防止及び早期発見に努めた。	39,971,000	39,244,066
			事業の内容	母子保健事業
事業の内容	子育て世代包括支援センター事業	妊娠届出時にすべての妊婦に面接することで状況を把握し、支援の必要な妊婦の継続的な支援を実施した。 また、産後、育児に対する強い不安のある母親を心身のケアや育児指導を受けることができる「産後ケア」に結びつけ不安の軽減を図った。	3,532,000	3,496,500
事業の内容	保育環境充実事業	・令和7年4月に幼稚園から幼稚園型認定こども園への移行を希望している施設に対し、2ヶ年計画で施設整備に対する補助金を交付し支援を行った。 ・保育園2園で行った防犯対策のためのフェンス等の修繕に対し国の補助金を活用し、保育環境を整えた。 ・保育所や幼稚園等で実施する一時預かり事業に対して補助金を交付し、事業の充実を図った。 ・保育士不足解消のため、町内の施設の協力を得て保育士就職相談会を町内で初めて開催した。	103,302,850	103,561,400
事業の内容	児童クラブ運営事業	保護者が労働等により放課後、家庭にいない児童に対して、適切な遊びや生活の場を与え、児童の健全な育成の推進を図った。 また、寒川小学校区の入所希望者が増えたことにより多数の待機児童が生じたことから、クラブを増設し待機児童の解消を図った。	88,896,000	82,499,624



取り組みの検証／外部評価 (Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

取り組みの改善 (Action)

外部委員会からの意見を踏 まえた今後の取り組み	
----------------------------	--

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	魅力的な教育環境推進事業		
戦略事業責任者	教育次長	作成責任者	学校教育課長
担当部課名	教育委員会学校教育課/教育委員会教育政策課		
基本目標	基本目標3 子育て世代が安心して子どもを産み育てやすい環境をつくれます		
施策名	施策4 魅力的な教育環境の充実		
目指すべき基本的方向	○町に住む子ども達がこれからの社会を生き抜いていくための「生きる力」を身につけられるよう、これからの社会において必要となる英語やICTの活用技術、主体的に考えられる力の習得など、これから必要とされる魅力的な教育環境や教育内容の充実を図ります。		

事業費の状況(単位:円)	予算額	172,429,000
(令和5年度)	決算(見込み)額	169,785,536

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値 R元	実績値 目標値			
			R3	R4	R5	R6
			英語の勉強が好きな子どもの割合(%)	54	61	—
全国学力・学習状況調査における課題解決に向けて自ら考え、行動する子どもの割合(%)	71	79	76	82	80	

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要	予算額	162,720,000	決算(見込)額	160,491,855
			町内小・中学校すべてに1名のFLTを常駐配置し、児童生徒が授業だけでなく休み時間や部活動等にも英語を用いたコミュニケーションを図る機会を充実させる。さらに、夏季休業中にさむかわイングリッシュキャンプを実施し、学校外でも英語を用いたコミュニケーションを図る機会を充実させる。また、町外国語推進リーダー研究会を通してFLTの効果的活用など外国語教育の充実に向けた研究を推進する。 情報教育については、町内小・中学校8校において、1人1台の整備されたタブレット端末を配備するとともに、ICT支援員を配置し、ICT機器活用の支援を行う。また、ICT担当者会及びICT支援員定例会を通じて、情報交換及び情報共有を行う。			
事業の内容	取組項目	取組概要	予算額	9,709,000	決算(見込)額	9,293,681
			教育フロンティア専門指導員を各校に配置し、主に経験年数の少ない教員の指導・助言を行う。 教職員研修会を年間4回、教育講演会を年間1回実施し、今日的な教育課題に関する先進的な知識を深め、教職員の指導力及び対応力の向上を図る。			

取り組みの検証／内部評価 (Check1)

<p>KPI (重要業績評価指標)の達成状況に関する分析</p>	<p>・FLTの各校の常駐により、英語を使う必然性が生まれており、「英語の勉強が好きな子どもの割合」については、全国学力学習状況調査の児童・生徒質問紙調査より令和3年度は61.0%、令和5年度は68.2%と令和3年度よりも増加傾向が見られ、外国語を用いたコミュニケーションを楽しみを実感できている。 ・資質・能力を育むことができるよう、計画的かつ効果的にICT機器の活用した授業改善を行うことにより、自ら考え、行動できる児童・生徒を育めるよう取り組んだ。</p>		
<p>取り組みの成果</p>	<p>・外国語の授業だけではなく、休み時間や部活動の時間等、FLTとの触れ合う時間が長くなることで、英語でのやり取りする機会が増え、児童生徒の英語や外国の文化等への関心・意欲が高まっている。 ・町内小・中学校において、全国平均よりも大幅にICT機器を授業に積極的に活用する姿が見られる。また、会議等の校務においてもタブレット端末を利用した取組が見られる。 ・教職員研修会で学んだことを学校現場で活かそうとする姿が見られたり、研修会の講師を外部講師として学校に招いて授業を展開したりするなど、教職員が自らの資質向上に取り組んでいる様子が見られる。コロナ禍明け、教職員研修会では従来の集合研修の形で行ったが、たくさんの教職員が参加することができた。教職員研修会後のアンケートの回収方法については、グーグルフォームを活用することで、集約しやすくなった。</p>		
<p>取り組みの課題</p>	<p>・英語を書く、英文を読む等の基礎的な部分のスキルアップに向けての取組が必要である。 ・FLTの活用方法について更なる研究を進めていく必要がある。 ・ICT機器について、授業における効果的な活用方法に向けて、今後も継続して授業研究の推進を図っていく必要がある。</p>		
<p>内部評価結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画どおり)</p>	<p><input type="checkbox"/> 要改善</p>	<p><input type="checkbox"/> 抜本的な見直し</p>
<p>今後の取り組み</p>	<p>・教育課題部会の外国語推進リーダー研究会等を通して、英語の授業改善や基礎的なスキルアップについて研究を行っていく。 ・ICT機器について、授業における効果的な活用方法に向けて、ICT担当者会等を通じて、今後も継続して授業研究の推進を図っていく。</p>		

取り組みの検証／外部評価 (Check2)

<p>KPIに対する事業の効果</p>	<p><input type="checkbox"/> 有効であった</p>	<p><input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった</p>
<p>内部評価に対する評価</p>	<p><input type="checkbox"/> 適当である</p>	<p><input type="checkbox"/> 適当ではない</p>
<p>外部委員会からの意見</p>		

取り組みの改善 (Action)

<p>外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み</p>	
-------------------------------	--

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	安心なまちづくり整備事業		
戦略事業責任者	町民部長	作成責任者 町民安全課長	作成年月日 令和6年4月26日
担当部課名	町民部町民安全課		
基本目標	基本目標4 発展し続けるまち「さむかわ」をみんなでつくります		
施策名	施策5 さらなる安心した暮らしのための防犯対策の充実		
目指すべき基本的方向	○安心して暮らせるまちを実現するため、地域の防犯対策や子どもを見守る活動の充実などを町民との協働により進め、地域の防犯力の向上を図ります。		

事業費の状況(単位:円) (令和5年度)	予算額	34,026,000
	決算(見込み)額	30,389,436

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値			
			目標値			
		R元	R3	R4	R5	R6
	空き巣、自転車盗、ひったくりの年間発生件数(件)	83	31	43	67	
			77	74	71	68

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要				
	防犯対策推進事業	<p>犯罪抑止を図るため、一之宮分庁舎(防犯連絡所)を拠点とした防犯アドバイザーと防犯相談員による町内全域の青色回転灯装備車でのパトロールを行った。 倉見駅南側駐輪場に防犯カメラを設置した。 夜間の犯罪などの抑制を図り、安心なまちづくりを推進するため、防犯灯10灯を設置した。 新入学児童の安全・安心の確保のための防犯ブザー購入を行った。 茅ヶ崎警察署生活安全課講師による防犯講話を行った。</p>				
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>34,026,000</td> <td>決算(見込)額</td> <td>30,389,436</td> </tr> </table>	予算額	34,026,000	決算(見込)額	30,389,436
予算額	34,026,000	決算(見込)額	30,389,436			
事業の内容						
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td></td> <td>決算(見込)額</td> <td></td> </tr> </table>	予算額		決算(見込)額	
予算額		決算(見込)額				

取り組みの検証／内部評価 (Check1)

KPI (重要業績評価指標)の達成状況に関する分析	防犯灯や防犯カメラ設置、防犯アドバイザー・相談員による年末年始・祝日を除いた毎日のパトロールにより目標値を下回ることができた。 県内の刑法犯認知件数はコロナ禍の令和2年～令和4年はほぼ横這いであるが、令和5年は前年に比べると増加しており、寒川町においても、目標値は下回ったが県内の推移と同様に件数は増加している。 指標に定めている寒川町内の空き巣件数は前年と比べ5件増加、自転車盗は21件増加、ひったくりは2件減少した。		
取り組みの成果	町民から要望のあった箇所等への防犯灯の設置により、防犯上不安な暗闇を減らすことで、町民の安全・安心の確保に努めた。また、一之宮分庁舎(防犯連絡所)を拠点とした町内パトロールやJR倉見駅南側自転車等駐車場への防犯カメラの設置で、犯罪抑止力を高めた。		
取り組みの課題	防犯灯・防犯カメラの設置や、防犯アドバイザーによるパトロールにより目標値は達成しているが、町内の刑法犯の認知件数は増加傾向にある。 例年、上記の他に防犯キャンペーンや地域の防犯講話等の取り組みを行っているが、効果が見えづらいのが課題である。茅ヶ崎警察署や関係各所と緊密に連携し、より効果的な取り組みを実施していく必要がある。		
内部評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画どおり)	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
今後の取り組み	空き巣、自転車盗、ひったくりを中心に対策は継続しつつ、近年は特殊詐欺の被害が増加しているため、茅ヶ崎警察署と連携し、町民の防犯意識向上、被害の未然防止を図る特殊詐欺対策を進めていく。		

取り組みの検証／外部評価 (Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

取り組みの改善 (Action)

外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み	
------------------------	--

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	若者参画推進事業		
戦略事業責任者	町民部長	作成責任者 町民協働課長	作成年月日 令和6年5月9日
担当部課名	町民部町民協働課		
基本目標	基本目標4 発展し続けるまち「さむかわ」をみんなでつくります		
施策名	施策6 まちづくり活動への若い世代の参加・参画の促進		
目指すべき基本的方向	○地域の活性化を図り若い世代から選ばれる「まち」となるよう、これまでに進めてきた町民との協働の取組をさらに強化するとともに、若者参画コミュニティを中心に若い世代のまちづくりへの参加をさらに促進します。		

事業費の状況(単位:円) (令和5年度)	予算額	360,000
	決算(見込み)額	360,000

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値			
			目標値			
		R元	R3	R4	R5	R6
	若い世代による協働に向けた取り組み件数(累計)(件)	6	10	11	12	
			7	8	9	10

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要			
		<p>令和6年2月9日に開催したまちづくり懇談会特別企画(若者世代編～東京応化工業(株)労働組合との懇談～)にて、町内事業所に従事する若者世代を対象に町長との懇談を行い、町の将来や町民獲得について話し合った。</p> <p>また、みんなの協働事業提案制度について、提案のあった団体の事業プレゼンテーションのため、協働事業選考委員会を開催し、令和4年11月10日付で採択となった。採択事業について、補助金を交付した。その後、中間報告会、及び実績報告会を開催した。</p> <p>〈協働事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり懇談会 特別企画 若者世代編～東京応化工業(株)との懇談～</li> <li>・教育・保育施設で音楽会を開催(継続)</li> </ul>			
		予算額	360,000	決算(見込)額	360,000
事業の内容					
		予算額		決算(見込)額	

取り組みの検証／内部評価 (Check1)

KPI (重要業績評価指標)の達成状況に関する分析	令和4年度時点で、令和5年度の「若い世代による協働に向けた取り組み件数(累計)」の指標は達成していた。令和6年2月9日に「まちづくり懇談会若者・子育て世代編(東京応化工業(株)労働組合)」を開催したため、さらに指標を上回る結果となった。		
取り組みの成果	まちづくり懇談会特別企画にて、町内事業所に従事する若者世代が、町の魅力や課題について町長に直接意見し、今後の町の将来についてどのような取り組みが必要になるのかを話し合った。懇談会の中で意見された内容については、業務を所管する担当部署から補足し、回答した。町民がより働きやすく住みやすい町として認知されるよう、懇談会の記録や懇談会後に実施したアンケートの結果を令和6年6月頃に町HPにて公開する。 また、令和5年度に実施されたみんなの協働事業提案制度における採択事業では、若者の実施団体が町内の教育・保育施設等で音楽会を開催した。団体が作成した音楽プログラムを行い、未就学の子どもたちが生演奏やリトミック、映像・伴奏付き読み聞かせ等の体験をすることができた。		
取り組みの課題	まちづくり懇談会(町民からの参加を募集する通常開催時のもの)については、若者世代からの参加が少ないため、若者世代からの参加を増やす取り組みが必要である。		
内部評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画どおり)	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
今後の取り組み	まちづくり懇談会(町民からの参加を募集する通常開催時のもの)及びみんなの協働事業提案制度については、若者世代からの参加が増えるように、広報さむかわやSNS、デジタルサイネージ等の媒体を用いて周知を行い、制度活用の促進を目指す。併せて、町民ボランティア登録団体についても同様に周知を行い、若い世代と団体を繋ぐことで、若い世代のまちづくりへの参画促進を目指す。 また、若い世代の職員を対象とした「協働に関する職員研修会」を実施することで、各課等における協働の取り組みを通して、若い世代から選ばれるまちづくりに寄与できる人材の育成を目指す。		

取り組みの検証／外部評価 (Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

取り組みの改善 (Action)

外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み	
------------------------	--

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 取り組み状況点検シート  
令和5年度の取り組み

取り組みの概要(Plan)

総合戦略事業名	快適なまちづくり推進事業		
戦略事業責任者	都市建設部長	作成責任者	都市計画課長
担当部課名	都市建設部都市計画課		
基本目標	基本目標4 発展し続けるまち「さむかわ」をみんなでつくります		
施策名	施策7 より快適な生活環境の充実		
目指すべき基本的方向	すべての人が安心して快適に暮らせるよう、今後の高齢化の進展を見据えた公共交通の利便性向上やICT 技術等の活用を図ります。		

事業費の状況(単位:円) (令和5年度)	予算額	67,609,000
	決算(見込み)額	65,199,059

KPI (重要業績評価指標)	指標名(単位)	基準値	実績値			
			目標値			
		R元	R3	R4	R5	R6
1月あたりのコミュニティバス利用者数(人)	5,397	4,399	4,877	5265		
		4,200	4,260	4,320	4,380	

取り組みの状況(Do)

事業の内容	取組項目	取組概要			
	公共交通充実促進事業	<p>コミュニティバス「もくせい号」は、町内の交通不便地域の解消や交通弱者の機動性の確保等、移動支援が必要な住民のために運行をしている。社会的背景や住民ニーズ等を受けて、平成27年10月から土・日曜日の運行を開始した。また、平成31年4月1日から、地域住民からの要望により、東ルートの一部延長、バス停を1基新設(小動北バス停)し、実証運行を行っている。</p> <p>コミュニティバス・海老名駅-寒川駅間路線バスの利用促進のため、町公式Lineアカウントにて公共交通メニューの追加や、Googleマップのルート検索に対応出来るよう対応し、利用促進を図った。</p>			
		予算額	67,609,000	決算(見込)額	65,199,059
事業の内容					
		予算額		決算(見込)額	

取り組みの検証／内部評価 (Check1)

KPI (重要業績評価指標)の達成状況に関する分析	イベントやホームページ等による啓発活動やパンフレットの配布等での周知、車両の更新・町ブランド導入による認知度向上により、令和元年度までは利用者が伸びてきたところであったが、R2年度からは新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発令や外出自粛要請等の影響により利用者の減少が続いていた。昨年から行動制限が解除されたことに伴い、公共交通利用者が増加傾向にありコロナ禍以前の水準に回復しつつある。		
取り組みの成果	Googleマップによるルート検索は、交通サービス利用者の多くが利用するものであり、新たにこのサービスに適應できたことで、これまでコミュニティバスを認知していなかった層も含めて利用促進・普及・啓発に取り組むことが出来た。		
取り組みの課題	運転士不足などの要素から公共交通網の維持が全国的な課題となっている。情勢を踏まえた持続可能な公共交通サービスとするため、運行の効率化や運行形態の見直し等を検討する必要がある。		
内部評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持(計画どおり)	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
今後の取り組み	引き続き利用者増を図るため、公共交通サービスの周知啓発や新たな利用改善策を模索していく。また、持続可能な公共交通サービスとするため地域公共交通計画との整合を図り、運行形態の見直し等を検討し、運行の効率化を図る。		

取り組みの検証／外部評価 (Check2)

KPIに対する事業の効果	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とは言えなかった
内部評価に対する評価	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない
外部委員会からの意見		

取り組みの改善 (Action)

外部委員会からの意見を踏まえた今後の取り組み	
------------------------	--